

下界から見上げた数だけ神様は
いったい何をしてくれましたか？

夏草をそんな仕草で踏まないで

明日には刈られてしまいますから

葛原りょう Presents 太宰治 超訳・朗読絶唱ライブ

HUMAN - LOST

Vol.3- 六月ノ章

朗読
葛原りょう

ピアノ
川瀬由紀子

パンフルート
江藤善章

ドラム・パーカッション
松井修司

6月19日(水)

吉祥寺・曼荼羅

open 19:00 / start 19:30

前売り：¥2500 当日 ¥3000 +1drink order
学生割引 (要学生証)：¥1500+1drink order

【お問い合わせ・前売り予約】

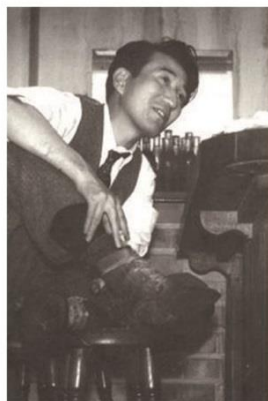
TEL: 080 - 5378 - 2116

mail: ryo.kuzuhara@yahoo.co.jp



1部丸ごと太宰治！太宰に惚れ込む葛原の、太宰作品の超訳朗読を体験せよ。
2部に葛原りょう作品の詩・短歌・俳句交え、熱演の極致。即興も有り！

情念の焔立つ六月の饗宴：その男危険につき、固唾を飲んで見守るべし！



人間には

絶望という事は

あり得ない

不幸のどん底に

つき落され

ころげ廻りながらも

いつかしら

一縷の

希望の糸を

手さぐりで

捜し当てているものだ

太宰 治「パンドラの函」より

葛原りょう・朗読



詩人・歌人・俳人の3Kを誇る。東京都三鷹市出身。趣味は酒とガンダム。幼少より太宰治の墓裏を遊び場とする。7歳より不登校を始める。喘息、アトピーにより毎年入院し病院に親しむ。ゲーム大好き。いじめにより特別学級で暮らす。釣りと文学と宮崎駿とちばてつやと愛に目覚める。中卒後、共同体「新しき村」で2年半の農業生活を送る。親友を亡くし朗読を開始する。農業自殺未遂、外堀通りで切腹自殺を図るが警官に囲まれ13針未遂に終わる。現在は朗読絶唱バンド「ムジカマジカ」のVocalist。歌人・福島泰樹氏に師事。生息地域は谷中霊園近辺。詩集に『朝のワーク』（文芸社ビジュアルアート）『魂の場所』（コールサク社）。大衆文藝「ムジカ」主宰。

短歌と俳句のPNは高坂明良（こうさかあきら）。

<http://ameblo.jp/ryo-kuzuhara/>

川瀬由紀子・ピアノ



北海道室蘭市出身。武蔵野音楽大学卒業後、ウィーン国立大学冬季セミナー、リートインクライスマーセミナーにて研鑽を積む。日本でも数少ないマルチピアニスト。クラシックでは伴奏、アンサンブルピアニスト（弦楽器、管楽器、打楽器、声楽）として、ポップスではMikai、Kプロジェクトにてアレンジャーピアニストとして、様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションやシャンソン、スタンダードジャズ、演歌、即興などもこなす等その才能は、ピアノを通して多くの分野へ活動を広げている。第14回長江杯国際ピアノコンクール第二位（一般A）。

第12回JILAコンクール優秀伴奏賞。

<http://www.kawaseyukiko.com/>

江藤善章・パンフルート



1949年福岡県北九州生まれでさいたま市在住。演奏活動は全国各地から韓国までライブ活動を行っている。ファーストアルバム「イシスの星」でデビュー、タイトル曲「イシスの星」はNHKラジオ深夜便で評判を呼んだ。95年の阪神大震災でボランティア参加。その後15年間被災者支援を継続。2010年韓国木浦（モッポ）国立大学に留学。東日本大震災後、すぐに帰国し災害支援団体「宮北会」を創設、4月初めから岩手県宮古市・山田町の被災者支援を現在まで15回に及ぶ支援活動を展開中。パンフルート演奏を通じながら、被災者支援、日韓友好の活動を展開している。葛原りょうとは2009年4月3日に、さいたま文化ホールでピアニスト川瀬由紀子と共に共演し、オープニングを飾る。

<http://members.jcom.home.ne.jp/pan-fe/>

松井修司・ドラム、パーカッション



ドラム、パーカッション。今村裕司氏、本田珠也氏、外山明氏に師事。盲目の音楽家 Moondog の三角の打楽器 Trimba を自作し演奏する。

今村裕司 Group、日本松ひとみ、Paooons、星のひつじ、MUSQIS SEXTET、などに参加、多様な即興演奏などで活動中。

星のひつじの1stアルバム「星の会」タワレコメンに選出。

また、武蔵小金井で毎週月曜のみ「インプロ喫茶ムオーンカフェ」を営業中。

<http://mooncafe.blogspot.com/>